

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版） （案）に関するパブリック・コメントにおける意見等 に対する県教育委員会の考え方

本資料は、前期実施計画（先行版）（案）に関して、パブリック・コメントでいただいた御意見・御質問に対して、県教育委員会の考え方を示したものです。

【反映状況欄の凡例】

文章修正等：本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの

記述済み：既に記述済みのもの

実施段階検討：計画の実施段階で検討又は対応すべきもの

反映困難：反映が困難なもの

その他：質問や感想、計画以外に関する意見

目 次

少人数学級編制.	1
将来のリーダーを育成する発展的な学びの充実.	1
特別な教育的支援を必要とする生徒等への指導・支援.	2
定時制課程・通信制課程.	2
その他.	2

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版）（案）に寄せられた意見とそれに対する県教育委員会の考え方

No.	意見 (取りまとめの都合上、一部要約しています。)	反映 状況	意見に対する県教育委員会の考え方
少人数学級編制			
1	普通科への少人数学級編制の導入については、学校の在り方地区検討委員会において、各地区で要望があがっていることから、全県的なニーズだと認識しています。 今の時代に求められているのは、画一的な教育ではなく、個々の特性に応じた、きめ細やかな教育であり、生徒数の減少は避けられない状況下においては、学級数の減少や学校の統廃合による合理化ではなく、生徒一人ひとりに寄り添った教育を目指すべきではないかと考えます。 また、国の制度上の制約は理解しますが、人口減少は本県における最重要課題であり、人口減少の局面にあって、社会を持続的に維持していくためにも、人材育成という意味において、教育へのリソースの重点投下は必然であると考えます。 このことから、普通科への少人数学級編制の導入を要望します。	反映困難	教育委員会会議では、学校の在り方地区検討委員会における検討結果報告書を参考にしながら、制度の特長や学校の実情、学科の特性を踏まえて協議しました。 協議の結果、少人数学級編制については、「職業教育を主とする専門学科」において拡充することとし、未実施である商業科及び家庭科で新たに実施することとしました。 なお、「普通教育を主とする学科」を有する全日制高校には単位制を導入することとしましたので、生徒の興味・関心や進路志望等に応じた多様な選択科目の開設等により、少人数や習熟度別の授業を実施しやすくなり、個に応じたきめ細かな指導の充実が期待されます。
将来のリーダーを育成する発展的な学びの充実			
2	「生徒が行きたいと思う各校の魅力づくり」として、「将来のリーダーを育成する発展的な学びの充実」が掲げられているが、対象校が青森、弘前、八戸の3校に限られており、下北地区の学校は対象とされていません。 計画に位置付けられることと、計画から外されることとは、行政にとっての意味が大きく異なります。 青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画どおり統廃合や学級数削減が進められていることを鑑みれば、「計画には位置付けないが下北でも同等の教育を行う」という趣旨の弁明が意味を為さないことは自明です。 「国内外でリーダーとして活躍する人財の育成」、「選抜性の高い大学や医学科を志望する生徒の進学に必要な力を育成」、「生徒の学力や教員の指導力の向上を目的とした高度なプログラム」に、下北地区の生徒が触れる機会がないことは、教育機会均等という観点から許容し難いことから、当該項目に下北地区の学校を加えることを要望します。	文章修正等	基本方針において、本県が高校教育を通じて育成を目指す人財の一つとして、国内外でリーダーとして活躍する人財を掲げています。 本取組の対象校はそのような人財育成が期待される高校の一つであると考え、発展的な学びの充実に取り組むこととしています。 本取組は、3校が中心となり実施していくものですが、他校の生徒の参加や、取組の成果の共有等を通じて、県全体における発展的な学びの充実につなげたいと考えています。

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版）（案）に寄せられた意見とそれに対する県教育委員会の考え方

No.	意見 (取りまとめの都合上、一部要約しています。)	反映 状況	意見に対する県教育委員会の考え方
特別な教育的支援を必要とする生徒等への指導・支援			
3	県立高校において、不登校の子どもたちが学び直しに取り組めるよう、適応指導教室や校内教育支援センターのような支援付きの「居場所」を設置することを要望します。また、その「居場所」が、精神疾患等で休職している教員の復職支援の場としても機能することを求めます。	反映 困難	不登校経験を有する生徒等、様々な事情を抱える生徒に対応するため、関係機関等との連携を強化するとともに、スクールカウンセラー等の専門スタッフによるきめ細かな支援体制を充実させます。
定時制課程・通信制課程			
4	通信制課程について、近隣の協力校でスクーリングを受けられる取組が、前期実施計画期間中に行われることは評価します。できるだけ早期の実施をお願いしたいです。 一方で、定時制課程については、むつ市内に昼間部の設置を求める声が、学校の在り方地区検討委員会において何度もあがっていましたが、これは、夜間の通学が困難という、生徒や家族といった当事者の声を受けての要望であったと認識しています。 前期実施計画案においては、昼間部の導入は見送る方針とのことですが、進学の実選択肢が極めて少ない下北地区においては、重要な選択肢のひとつとなり得ることから、下北地区における定時制課程昼間部の設置の再検討を要望します。	実施 段階 検討	学校配置については、学校の在り方地区検討委員会における検討結果報告書を踏まえるとともに、地区懇談会を開催するなど、地域等との対話を通じて県民の理解を得ながら検討を進めていきます。
その他			
5	困難を抱えた子どもが社会に繋がる仕組みを県立高校に作ってほしいです。	実施 段階 検討	いただいた御意見については、前期実施計画を推進する際の参考とします。

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版）（案）に寄せられた意見とそれに対する県教育委員会の考え方

No.	意見 (取りまとめの都合上、一部要約しています。)	反映 状況	意見に対する県教育委員会の考え方
6	県立高校に魅力を感じられないのは、学校の仕組みが長年の慣行に依存し、既存の在り方にとらわれ続けているからと考えます。青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画先行版（案）は学科の充実や学習内容の議論に偏り、学校運営・生徒指導・特別活動など学校生活を支える仕組みや制度が時代にあっているかなどの検討が行われていないように思います。県立高校の仕組みを既存の枠組みにとらわれず、時代に合わせて根本から見直してほしいです。	実施段階検討	前期実施計画は、学校・学科の魅力づくりに向けた具体的な方策や学校配置、学科の設置等を示したものです。 学校運営・生徒指導・特別活動等については、高校教育を取り巻く環境の変化を踏まえ、引き続き学校と連携しながら、適切に対応していきます。
7	制服は古臭く、おしゃれでなく、暑苦しいなどの理由から廃止したほうが良いです。	その他	本計画で扱うものではありませんので、御意見として承りました。
8	応用数学の啓発を拡充することが、理系分野への興味を刺激し、科学や工学の分野に進む人材を増やせることなどから応用数学の科目を設定したほうが良いです。	実施段階検討	いただいた御意見については、前期実施計画を推進する際の参考とします。
9	数学の成績が優秀な生徒やプログラミングを用いた数理的な問題を解くことが好きな生徒に向けた支援を実施してほしいです。 また、理数分野に限らず、県内で各分野のコンクールを定期的に行うことで、生徒の学習意欲が喚起されると考えます。	実施段階検討	いただいた御意見については、前期実施計画を推進する際の参考とします。
10	中国の力は年々強まっており、それに準じて中国語の重要性も高まっていることや、本県においては、中国からの観光客も増加しているなどの社会情勢を踏まえ、中国語を選択科目にした方が良いです。	実施段階検討	いただいた御意見については、前期実施計画を推進する際の参考とします。

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版）（案）に寄せられた意見とそれに対する県教育委員会の考え方

No.	意見 (取りまとめの都合上、一部要約しています。)	反映 状況	意見に対する県教育委員会の考え方
11	営業や接客、料理、ファッションなどを未来デザイン科で学ぶことができますれば良いと思います。	実施 段階 検討	いただいた御意見については、前期実施計画を推進する際の参考とします。
12	仕事の効率化のため、教室、学校全体の温度を22～24℃、湿度を50%、二酸化炭素濃度を600ppm以下にする努力をしてください。 また、体育館のクーラー設置の重要性が訴えられていますが、本県の設置率はわずか4.1%に留まっていることから、全校生徒からの集金や県や文科省からの交付金を通じて設置率100%を目指すのはいかがでしょうか。	その他	本計画で扱うものではありませんが、いただいた御意見については関係部署に共有します。
13	放課後でも学校で勉強できるように、一日中学校を開放し、寝泊りできる体制を整えてください。	その他	本計画で扱うものではありませんので、御意見として承りました。
14	生徒が論文を身近に感じられるようにした方が良いです。	その他	本計画で扱うものではありませんので、御意見として承りました。
15	生徒の自律的な思考に丸投げするのではなく、着実な知識の習得を重視してください。 生徒に思考を丸投げするなんてことは学校がやることではありません。それこそ生徒が学校外で自発的にやることです。	その他	本計画で扱うものではありませんので、御意見として承りました。
16	部活動に関しては、教職員の負担軽減のために廃止するか、あるいは、ミニ四駆部など教職員が興味・関心のある部活動を設置した方が良い。 クラブ活動やサークル活動に近づいていくのが令和の部活の在り方であると考えます。	その他	本計画で扱うものではありませんが、いただいた御意見については関係部署に共有します。
17	基礎事項の理解確認のため、毎日小テストを実施したほうが良いと考えます。 なお小テストの作成及び採点はAIを使いデジタル環境で行えば教職員の負担を減らせると考えます。	その他	本計画で扱うものではありませんので、御意見として承りました。

青森県立高等学校魅力づくり推進計画前期実施計画（先行版）（案）に寄せられた意見とそれに対する県教育委員会の考え方

No.	意見 (取りまとめの都合上、一部要約しています。)	反映 状況	意見に対する県教育委員会の考え方
18	シラバスを作成した後、同じ学校やほかの高校の教師のシラバスと見せ合い、ピアレビューを行うことで教材の質を高めることができる可能性があると考えます。	実施 段階 検討	いただいた御意見については、前期実施計画を推進する際の参考とします。
19	女子学生の理系比率を増やすため、理系に進まざるを得ない環境を構築し、理系の定数に対して非理系は絞るべきと考えます。	そ の 他	基本方針では、新しい時代に求められる資質・能力を主体的に身に付けられるよう、生徒の学習意欲を喚起し、可能性及び能力を最大限に伸長するための魅力ある高校づくりを推進することとしています。
20	都市の樹木が減ると死亡率が上がるという研究結果があることから、同じように学校の敷地内も既存成木を保守しつつ、毎年植木をしてほしいです。敷地内のキャンパスが埋まったら、郊外付近の学道に植木をし学道の緑化をしてください。	そ の 他	本計画で扱うものではありませんので、御意見として承りました。